

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすが**

平成22年

12/15

No.939



今号の表紙

第8回であい祭

11月13日、春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」で、「第8回であい祭」が行われました。

さまざまな市民活動との出会いと交流を深めることを目的に開催されているこのイベント。今年と同センターが設立5周年を迎えることから、「ありがとう」をテーマに、ちんどんパフォーマンスや感謝の気持ちのもちつきなどを行いました。



CONTENTS

春日市の家計簿 平成21年度決算・・・ 02

春日市人事行政の運営などの状況・・・ 06

火災に注意・・・・・・・・・・・・・・・・ 09

市からのお知らせ・・・・・・・・・・・・ 10

トピックス・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

情報ひろば・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

健康掲示板/カンガルー通信・・・・ 18

コミュニティスクール/お誕生日おめでとう・・・ 19

春日市の家計簿

平成21年度の市の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

一般会計

市の行政運営の基本的な経費を扱う会計です。

()内は平成20年度

歳入額	286億2125万円 (263億 86万円)
歳出額	280億2895万円 (255億6803万円)
差引額	5億9230万円 (7億3283万円)
実質収支額(純黒字額)※	4億5053万円 (2億8415万円)

簿

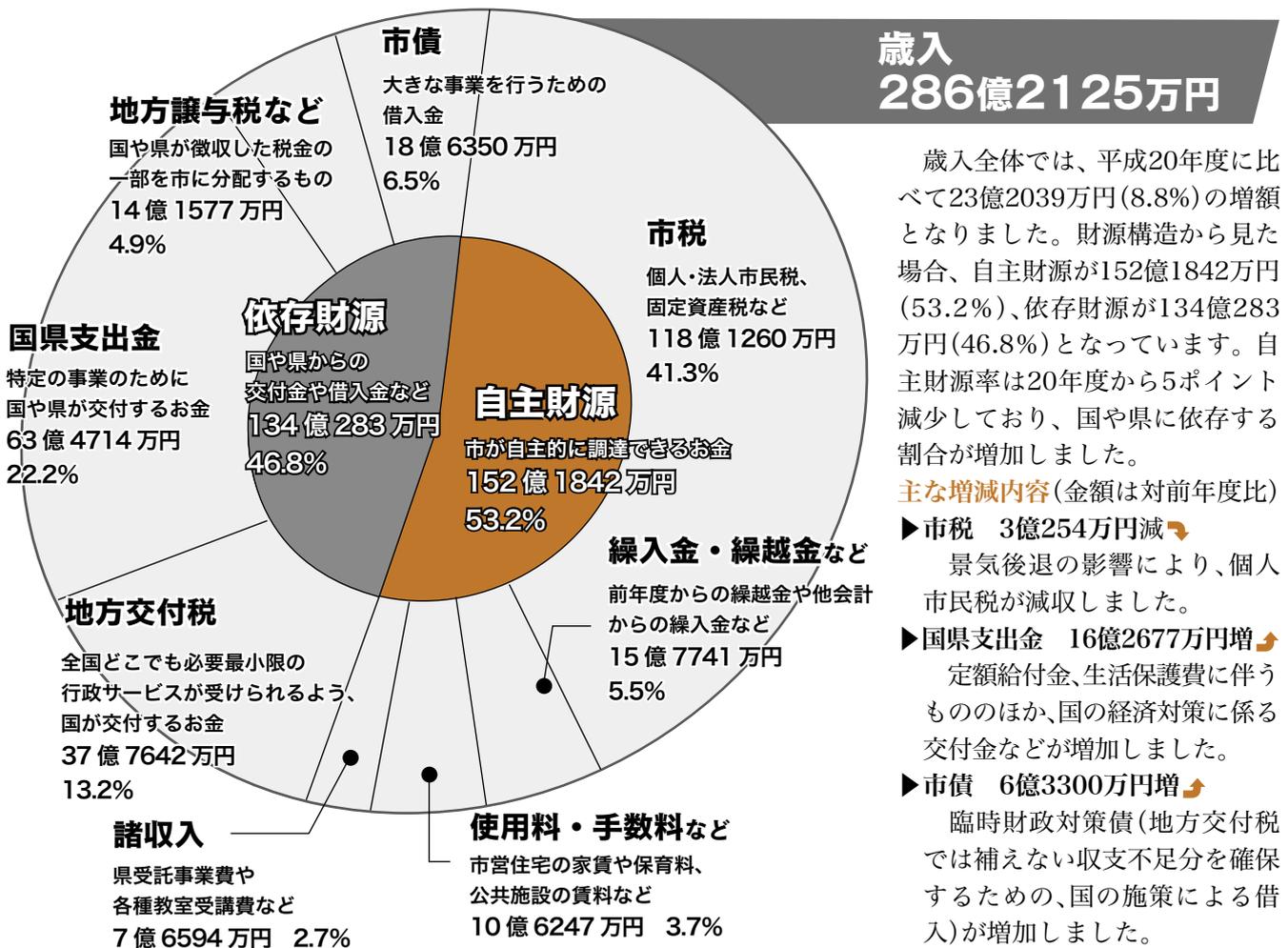
平成21年度
決算

※ 「実質収支額(純黒字額)」は、「差引額」から翌年度に繰り越して使うことが決まっている財源を引いた額です。

歳入においては、景気後退に伴い税収が減少したものの、地方交付税、国県支出金、市債などの増加により、総額は前年度を上回りました。

歳出においては、第4次総合計画の将来像の実現に向けた実施計画などを勘案しつつ市民ニーズを把握するとともに、予算の必要性や事業効果を見極めながら、効率的、効果的な予算執行に努めました。

その結果、平成21年度は4億5053万円の黒字となり、22年度に繰り越しました。



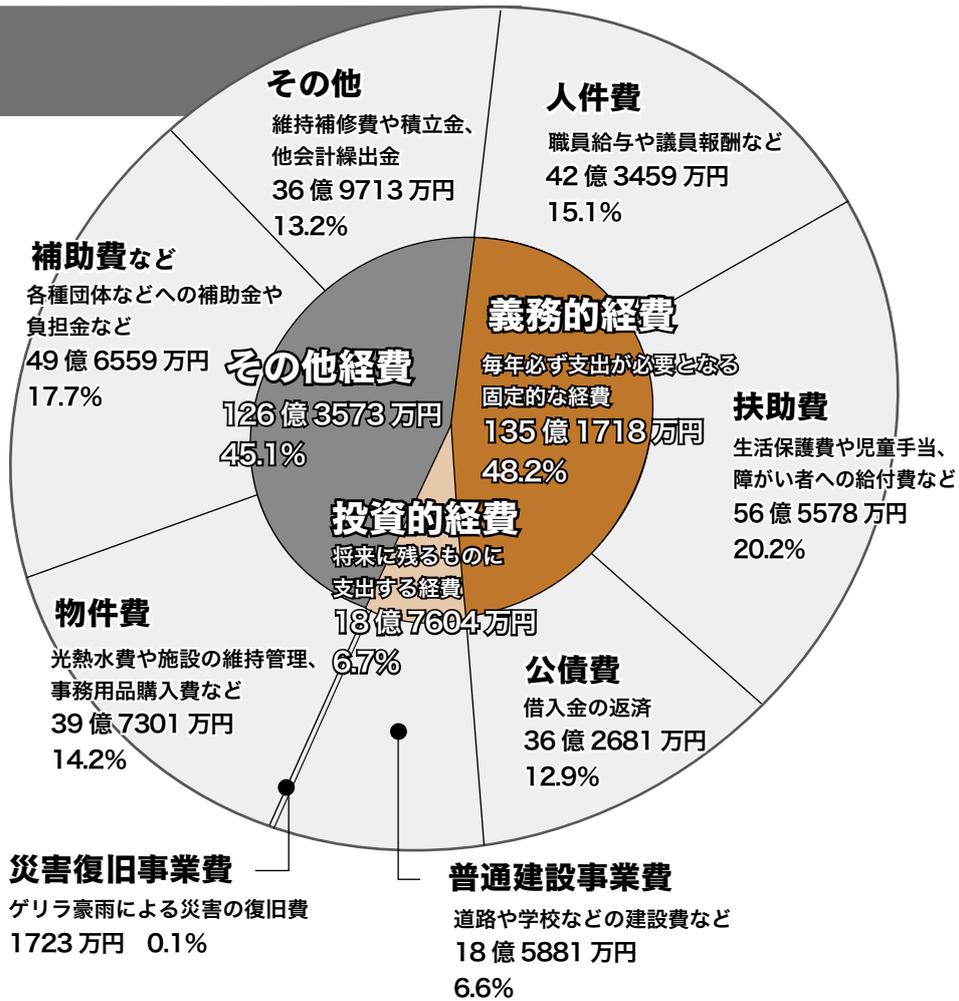
歳出（性質別） 280億2895万円

歳出全体では、平成20年度に比べて9.6%（24億6092万円）の増額となりました。これは、国の経済対策や生活支援施策に伴い実施した事業が増加したことが主な原因です。

なお、性質別分類では、「どのような用途にいくらの経費が支出されたか」がわかります。

主な増減内容（金額は対前年度比）

- ▶ **義務的経費** 4億4913万円減
減少した主な要因は、職員数の減、職員給与額の減、退職者数の減に伴う退職手当の減などです。
- ▶ **投資的経費** 1億7432万円増
主な増加の要因は、春日中学校屋内運動場改築事業費、道路、側溝などの整備費などによるものです。
- ▶ **その他** 27億3573万円増
主な増加の要因は、学校ICT事業費、定額給付金給付費、国民健康保険事業への繰出金の増加などによるものです。



歳出を目的別にみると…

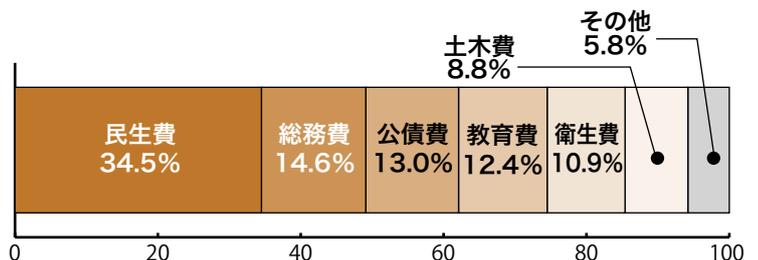
目的別分類では、「どのような目的のために経費が支出されたか」がわかります。

区分	目的	歳出額	対前年度増減額	伸び率
民生費	子どもや高齢者、障がい者などの福祉の向上のため	96億7540万円	1億4286万円	1.5%
総務費	行政運営や戸籍、徴税のため	41億223万円	13億1441万円	47.1%
公債費	長期借入金の返済のため	36億2683万円	▲3億2818万円	▲8.3%
教育費	教育や文化、スポーツ振興のため	34億7585万円	3億3116万円	10.5%
衛生費	健康づくりやごみ処理などのため	30億6450万円	5億4676万円	21.7%
土木費	道路や公園などの建設や補修のため	24億7458万円	4億5085万円	22.3%
その他	議会や消防、産業振興のため	16億956万円	306万円	0.2%
合計		280億2895万円	24億6092万円	9.6%

主要な事業例（金額は平成21年度分）

- ▶ **民生費**
生活保護費 17億4145万円
- ▶ **総務費**
定額給付金 15億4064万円
- ▶ **教育費**
春日中学校屋内運動場改築 3億8153万円
- ▶ **衛生費**
塵芥収集費 6億1295万円
塵芥焼却処理費 4億9179万円

■ 構成比



特別会計

特定の事業を行うため一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。

一般会計からの繰入金

特別会計の財源不足のうち、一般会計で負担することが認められている経費については、一般会計からの繰り入れを行いました。

会計区分	歳入（収入） ①	歳出（支出） ②	差引額 ①-②	一般会計からの繰入金	
国民健康保険事業特別会計 国民健康保険の運営のための会計	95億5541万円	92億6186万円	2億9355万円	9億9327万円	
老人保健医療事業特別会計 老人医療の運営のための会計	2519万円	2486万円	33万円	1774万円	
後期高齢者医療事業特別会計 後期高齢者医療の運営のための会計	8億9874万円	8億6235万円	3639万円	1億5870万円	
介護保険事業特別会計 介護保険運営のための会計	42億3618万円	41億8859万円	4759万円	6億1996万円	
筑紫地区介護認定審査会事業特別会計 介護認定審査事務を行うための会計	6021万円	6021万円	0	—※1	
土地取得事業特別会計 公共用地先行取得事業のための会計	2億 773万円	2億 773万円	0	2億 772万円	
下水道事業会計 下水道の管理・運営のための会計	収益的 収支	20億6651万円	19億 672万円	1億5979万円	5億6529万円
	資本的 収支	10億3776万円	17億8281万円	▲7億4505万円※2	

※1 筑紫地区介護認定審査会事業特別会計は、筑紫地区4市1町がそれぞれ介護保険事業特別会計から負担金を支出し運営しており、21年度の春日市の負担金額は1294万円です。

※2 下水道事業会計の資本的収支の不足分は、内部留保資金で補てんしています。

一部事務組合

一部事務組合は、市単独で行うよりも、複数の市町村で実施する方が効率的、効果的な事務について広域処理するために設置されています。

春日市が負担金を支出している一部事務組合の決算収支の状況は下表のとおりです。

会計区分	歳入総額 ①	歳出総額 ②	差引額 ①-②	春日市負担金 ④
春日大野城衛生施設組合 し尿、不燃物の処理など	8億9749万円	8億3551万円	6198万円	3億9181万円
春日・大野城・那珂川消防組合 消防に関する事務など	21億6895万円	21億4251万円	2644万円	8億2853万円
筑慈苑施設組合 火葬場の運営など	6億2110万円	6億 263万円	1847万円	8173万円
福岡県自治振興組合 市町村職員の研修など	2億2571万円	2億1708万円	863万円	150万円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合 非常勤消防団員に係る災害補償に関する事務など	9910万円	9866万円	44万円	73万円
筑紫自治振興組合 筑紫地区地域活動支援センターつくしびあの運営など	4929万円	4351万円	578万円	1004万円
福岡都市圏南部環境事業組合 可燃ごみの処理施設設置に関する事など	4億1306万円	3億 838万円	1億 468万円	5454万円
福岡県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療制度の事務など	59億4547万円	58億1622万円	1億2925万円	5億3445万円

※ 上水道事業を行う「春日那珂川水道企業団」の決算状況については、同企業団のホームページなどで公開しています。

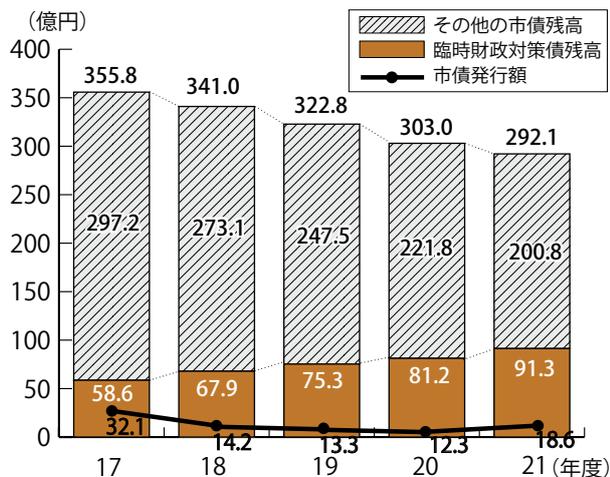
春日市の財政状況

市債

市債は、道路や公共施設などをつくるために借り入れた借金です。

一般会計における市債の発行額と残高の推移は次のとおりです。

■市債発行額と残高の推移（一般会計）

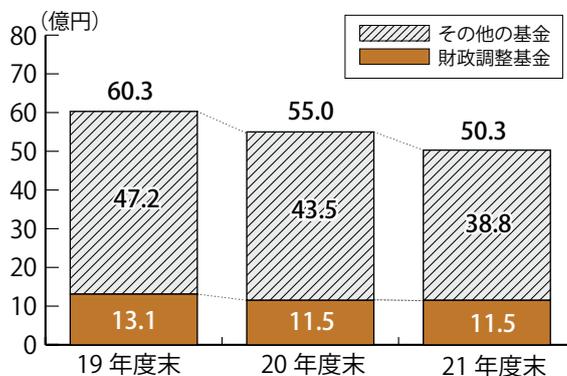


基金

基金は、特定の目的のために資金の積み立て（運用）などを行う市の預金です。そのうち財政調整基金は、予期しない収入の減少や支出の増加に備えるための積立金です。

21年度は団塊世代の退職者への退職金支払いなどのために、「職員退職手当基金」の一部を取り崩しました。

■基金残高の推移



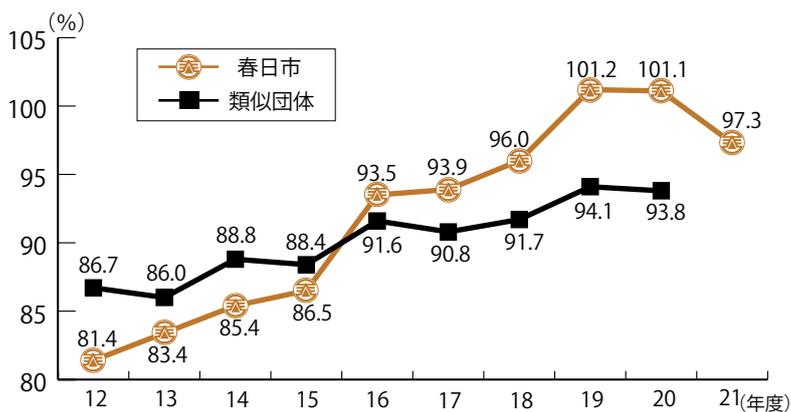
依然厳しい財政運営 経常収支比率 97.3% (平成20年度 101.1%)

「経常収支比率」は、財政構造の弾力性を表す指標で、地方税や地方交付税など毎年収入される一般財源に対する、毎年固定的に支出される経費の割合です。この割合が高いほど投資的な経費に充てる余裕がなく、財政運営が厳しい状態といえます。

本市の経常収支比率は、前年度から3.8ポイント改善し97.3%になりました。要因としては、地方交付税や臨時財政対策債などの収入が増えたことに加え、人件費や公債費などの経費の縮減によるものです。

しかしながら、依然として高い比率となっており、さらなる歳入確保と、経常的な経費縮減の必要があります。

■経常収支比率の推移



※1 類似団体とは、全国の市の中で春日市と人口・産業構造が類似した団体を指します。県内では飯塚市、大牟田市、県外では東京都武蔵野市、国分寺市、多摩市などが類似団体になります。

※2 類似団体の21年度数値はまだ公表されていません。

問い合わせ先 財政課 財政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

🌐 <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

※ 平成21年度より詳しい内容については「主要な施策の成果」としてホームページなどで公開しています。

お知らせします 春日市人事行政の運営などの状況

春日市の職員数や給与の状況、勤務条件など、人事行政の運営などの状況をお知らせします。
春日市は、民間委託などの行政改革に積極的に取り組んできた結果、少数の職員で効率的な行政運営を行っていることが特徴です。

1 職員の任免と職員数の状況

(1) 職員数 420人(うち女性146人)
(平成22年4月1日現在)

任命権者別職員数

区分	職員数		対前年 増減数
	平成21年度	平成22年度	
議会議務局	6人	6人	—
市長事務部局	341人	328人	▲13人
教育委員会事務局	77人	80人	3人
選挙管理委員会事務局	2人	2人	—
監査事務局	3人	3人	—
農業委員会事務局	1人	1人	—
合計	430人	420人	▲10人

(2) 採用者数と退職者数

平成21年度の退職者23人の補充として、平成22年度に13人を採用しました。

職種 (採用職種)	平成21年度		平成22年度
	採用者数	退職者数	採用者数
一般事務	14(7)人	18(0)人	13(5)人
保健師	2(2)人	—	—
保育士	—	4(4)人	—
技能労務職	—	1(1)人	—
合計	16(9)人	23(5)人	13(5)人

※ () 内は、女性の人数の内書き

近隣他市との職員数比較

普通会計における人口1000人当たりの職員数

春日市	A市	B市	C市	D市
3.6人	4.1人	4.3人	4.3人	5.7人

(総務省自治行政局「類似団体別職員数の状況(平成21年4月1日現在)」から作成)

※ 人口に対する職員数(普通会計)は、春日市が全国の市町村で最少となっています。

(注) 普通会計の職員数は、特別職(市長、副市長)および公営企業等会計部門の職員(下水道・国民健康保険・老人保健医療・介護保険・後期高齢者医療の業務に従事する職員)を除くすべての職員数です。

2 職員の給与の状況

職員の給与の状況(平成22年度)

区分	一般行政職	技能労務職	
初任給	大卒	17万2200円	—
	短大卒	15万5700円	—
	高卒	14万4500円	14万1900円
平均年齢	41.4歳	56.3歳	
平均給料月額	32万4748円	39万2253円	
平均給与月額	39万3285円	42万125円	

「平成22年地方公務員給与実態調査」から作成

- (注) 1. 職員の給与とは、給料と諸手当の合計額です。
2. 給料は、職務の種類と内容、職責に応じて条例で定められた給料表に基づく額が支給されます。
3. 諸手当は、扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当など、該当する職員に条例で定められた算定方法に基づく額が支給されます。
※ 平均給与月額には、諸手当のうち期末手当および勤勉手当は含まれません。



3 職員の勤務時間、その他の勤務条件

(1) 勤務時間(平成22年度)

① 1週間の勤務時間

38時間45分(1日当たり7時間45分)

② 勤務時間の割り振り

基本的な勤務時間 午前8時30分から午後5時まで
(休憩時間 午後0時15分から午後1時まで)

※ 施設などにおける変則勤務あり。

(2) 休暇

休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇があります(無給の休暇を含む)。

項目	平成20年度	平成21年度
職員1人当たりの平均年次有給休暇取得日数	12.6日	11.3日

※ 変則勤務の職場などを除く。

(3) 育児休業

項目		平成20年度	平成21年度
育児休業取得者数	男性	0人	0人
	女性	12人	15人
育児部分休業取得者数	男性	0人	0人
	女性	2人	2人



4 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分(平成21年度)

分限処分とは、職員が疾病などのためにその職責を果たせない場合などに、公務能率の維持およびその適正な運営の確保を図るために行う不利益処分のことをいいます。

区分	休職	降任	免職	合計
人数	10人	0人	0人	10人

(2) 懲戒処分(平成21年度)

懲戒処分とは、職員に職務上の義務違反や公務員としてふさわしくない非行がある場合に、公務における規律と秩序の維持を目的に行う不利益処分のことをいいます。

区分	戒告	減給	停職	免職	合計
人数	0人	1人	0人	0人	1人

5 職員のサービスの状況

(1) 服務上の義務など

職員には、地方公務員法により、法令および上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為の禁止、営利企業などの従事制限など、服務上の義務などが課せられています。

(2) 職務に専念する義務の免除の状況

職員の職務に専念する義務の特例に関する条例により、研修を受ける場合、厚生に関する計画の実施に参加する場合などに職務に専念する義務が免除されることがあります。

項目	平成20年度	平成21年度
職務に専念する義務の免除	205件	172件

(3) 営利企業などの従事の許可状況

職員は、営利企業の役員になったり、報酬を得て事業や

事務に従事したりすることはできません。

ただし、職務の遂行に支障や影響がなく、地方公務員としての信用を傷つけるおそれがない場合は、許可されることがあります。

項目	平成20年度	平成21年度
営利企業などの従事の許可	4件	5件



6 職員の研修の状況・勤務成績の評定の状況

(1) 職員の研修の状況(平成21年度)

総事業費 385万5000円

区分	主な内容・派遣先	コース・回数	受講人数
自主開催研修	管理職(評価者)研修、文書事務研修など	9コース (33回)	延べ740人
派遣研修	福岡県市町村職員研修所、市町村職員中央研修所など	86コース (86回)	延べ166人
合計		95コース (119回)	延べ906人

(2) 勤務成績の評定の状況

職員の日常の仕事ぶりや勤務態度を通じて、勤務成績を評価し、昇任や配置などの人事管理に活用しています。また、平成21年度は、組織の業績向上と人材育成を目的とする新たな人事評価制度を導入しました。

7 職員の福祉などの状況

地方公務員法の規定に基づき、職員の保健、元気回復のほか厚生に関する事項を計画的に実施しています。

(1) 職員互助会

職員互助会は、会員の福利厚生に関する事業の実施や相互扶助、親睦を図ることを目的としており、会員の掛金と市助成金で運営しています。

主な事業 ①福利厚生事業②慶弔給付事業③貸付事業

予算、決算の状況

区分	平成21年度決算	平成22年度予算
会員の掛金	854万円	842万1000円
市の助成金	870万7000円	757万9000円

※ 平成22年度から慶弔給付事業を市の助成金対象外としています。

(2) 職員の健康管理

職員の健康を確保するため、健康診断を実施しています。

平成21年度受診者数	413人
------------	------



(3) 共済制度

職員の共済制度は、福岡県市町村職員共済組合に加入し、共済組合が短期給付(医療)、長期給付(年金)、福祉事業(健康保持増進事業、貸付事業など)を行っています。

(4) 公平委員会の状況

職員は、全体の奉仕者という立場から労働基本権の一部が制限されています。このため、中立的な機関である公平委員会に対して、身分上および経済上の権利・利益の保護を求めることができるようになっていきます。

平成21年度については、適正な勤務条件の確保に関する「勤務条件に関する措置要求」、および身分保障を確実にするための「不利益処分に関する不服申立て」はありませんでした。

(5) 公務災害・通勤災害の状況(平成21年度)

職員が、公務中または通勤中に被災した場合は、その災害によって受けた傷病について治療費などが補償されます。

区分	件数
公務災害	2件
通勤災害	0件

問い合わせ先 総務課人事担当

☎(584)1111 FAX(584)1145

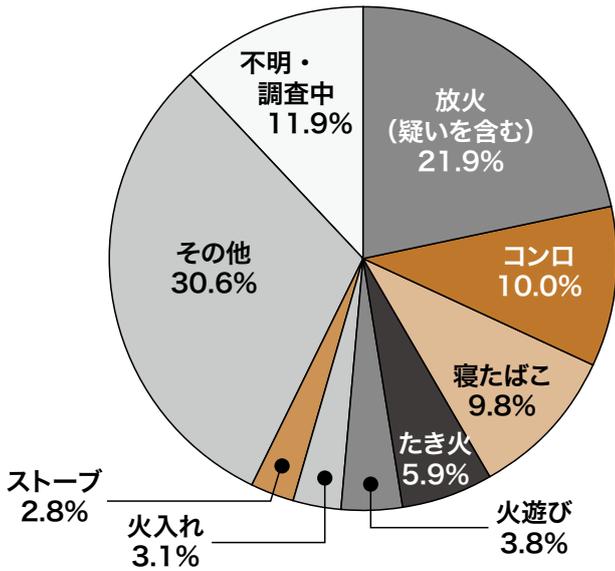
🌐 <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

火災に

注意

冬は乾燥しやすく、特に火災が発生しやすくなります。
自分の、そして家族の命を守るため、火災の発生を防ぐ習慣を身に付け、対策を考えましょう。

■平成21年中の火災の出火原因



火災を防ぐ3つの習慣

①コンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

てんぷら油は加熱し続けると15〜20分で発火します。コンロ使用中の訪問対応や長電話はやめましょう。

②寝タバコは絶対やめる

寝タバコは火災の原因の第3位です。ベッドや布団での喫煙はやめましょう。

③ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する

洗濯物が乾きにくいなどの理由で衣類を室内に干すときは、火の元から離れた場所に干しましょう。

命を守る4つの対策

①住宅用火災警報器を設置する

平成21年6月1日から、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。まだ設置していない人は、早急に設置しましょう。

②「防災品」を使用する

寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐために、燃えにくい素材のものを選びましょう。

③住宅用消火器などを設置する

火災を小さいうちに消すため

に、台所などの火の気がある場所ですぐに手が届く場所に設置しましょう。

なお、耐用年数を過ぎた消火器による事故が多発しています。古い消火器は業者に依頼して回収してもらいましょう。

④隣近所の協力体制をつくる

不審火から住居や身を守るため、また高齢者や体の不自由な人を守るために、日ごろから近所の人と協力し合える関係をつくりましょう。

初期消火活動の三原則

①早く知らせる

「火事だ!」と大声を出して、隣近所に知らせ、ただちに119番通報しましょう。

②早く消火する

出火から3分以内が自分で消火できる限界です。消火器だけでなく、毛布、濡らしたタオルなど身近な物を利用して消火しましょう。

③早く逃げる

天井まで火が燃え上がったから、自分での消火は諦め、すぐに避難しましょう。その際、子どもや高齢者などを優先して避難させましょう。

地域を守る消防団

普段はそれぞれ仕事を持ちながら、火災をはじめとする災害から地域を守る消防団。災害現場での活動はもちろん、予防活動においても地域の安心と安全を守ります。

春日市消防団では、ボランティア活動をしたいと思っている人、地域のためにかかできることを探している人を募集しています。今年度から女性消防団員の任用も開始し、現在7人の女性団員が活躍中です。消防団に興味のある人は、気軽に道路防災課まで連絡してください。



問い合わせ先

道路防災課 消防防災担当

☎(584)1111

☎(584)1143

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

成人おめでとう

春日市成人式

社会教育課 社会教育担当 ☎(575)4121 ㊟(593)7380

20歳の門出を祝う成人式を行います。

当日は式典のほか、成人式実行委員の企画によるアトラクションで大声大会やお楽しみ抽選会も行います。

対象 平成22年4月2日〜平成3年4月1日に生まれた人

※ 春日市に住民登録をしている対象者には、案内状を12月中旬に送ります。

なお、春日市に住民登録をしていない人でも成人式には出席できます。

日時 平成23年1月10日(月)

午前10時〜正午(予定)
(開場:午前9時30分)

場所 ふれあい文化センター

新館スプリングホール
(大谷6-24)

※ 車での来場はご遠慮ください。



民間委託への試行を開始 市民課窓口受付業務

市民課における窓口サービスの向上と経費削減のため、試行期間を設け、市民課窓口受付業務の一部を民間に委託します。

業務内容は、住民票・印鑑証明書など各種証明書の申請受け付けおよび発行、住民異動届(転入・転出・転居など)の受け付け、戸籍届け出の受け付けなどです。

市民課では、すでに住民異動に伴う入力業務などは委託しており、民間の優れた知識や経験を生かしたサービスが期待されます。

期日 平成23年1月4日(火)〜6月30日(木)

問い合わせ先 市民課受付戸籍担当

☎(584)1111

㊟(584)1141



土・日曜日、祝日も開いています

西出張所の業務のお知らせ

西出張所 ☎(501)1133 ㊟(501)0051

い きいきプラザ(昇町1-120)内にある西出張所では、市民課と税務課の業務の一部を取り扱っています。平日はもちろん土・日曜日、祝日も一部の業務を行っています。

なお、平日と休日の業務内容は異なりますので、注意してください。

開庁日時 平日、土・日曜日、祝日(年

末年始を除く)

午前8時30分〜午後5時

平日の業務

▽市民課関係 住民票、印鑑登録、印鑑登録証明書、戸籍関連の証明書、年金の現況届の証明、外国人登録原票記載事項証明書

▽税務課関係 所得証明、課税証明、

非課税証明、納税証明(市県民税、固定資産税、軽自動車税、滞納のない証明)、固定資産に関する証明(評価証明、公課証明、資産証明、無資産証明、名寄帳、所得税申告用資料)、納付証明(国民健康保険税、介護保険料)、原付バイク(125cc以下)の廃車・新規登録、税金の受け取り

土・日曜日、祝日の業務

▽市民課関係 住民票、印鑑登録証明書(登録証を持参した人のみ)、戸籍届出書の受領

▽税務課関係 税金の受け取り(期限内の納付書を持参した場合に限る)

※ 詳しくは問い合わせてください。

12月31日(金)まで

年末の交通安全県民運動実施中

道路防災課 道路管理担当 ☎(584)1111 FAX(584)1143

年末の交通安全県民運動を実施しています。

飲酒運転を撲滅しよう

▽飲酒は「絶対にしない、させない」とはもちろん、飲酒運転の車には、絶対に同乗しないようにしましょう。

▽飲酒を伴う会合などには、車を使用せず、タクシーやバス、電車などの公共交通機関などを利用しましょう。

高齢者の交通事故を防止しよう

▽「高齢者への思いやり」をもって安全な運転をしましょう。

▽高齢者の皆さんは、夜間・夕暮れ時に外出するときは、明るい服装で出掛けましょう。

パネル展のお知らせ

12月28日(火)まで、市役所1階ロビーにおいて、筑紫野警察署管内で発生した交通事故の写真や、交通安全に関するパネルなどを展示しています。ぜひ、ご覧ください。

嘱託職員を募集します

図書館司書(嘱託)

春日市民図書館 ☎(584)4646 FAX(584)3900

市民図書館で司書業務全般を行います。図書館司書(嘱託)を募集します。

対象 図書館法に規定する司書資格を有する人

任用期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日

勤務日数 週5日(土・日曜日、祝日勤務あり)

勤務時間 3パターン(途中45分の休憩あり)の交代制

▽A 午前8時30分～午後5時

▽B 午前10時～午後6時30分

▽C 正午～午後8時30分

勤務場所 市民図書館(大谷6-124)

報酬 月額17万2000円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 若干名

選考方法 書類審査の上、面接

応募方法 平成23年1月10日(月)消印有効)までに、作文「私が春日市民図書館でやってみたいこと」(800字以内)、司書資格証(写し)または単位修得証明書、市販の履歴書に必要事項を記入したもの、返信用封筒(住所、氏名を記入し90円切手を張り付けた長形3号封筒)を提出する(郵送可)

応募先 市民図書館(〒816-0831 大谷6-124)

進捗状況を公表します 次世代育成支援対策 春日市行動計画

次世代を担う子どもたちの育成支援のための行動計画(子ども・子育てにこにこプラン)の平成21年度進捗状況を取りまとめました。

昨年度は、新型インフルエンザの流行や天候不順による事業の中止、参加者の減少もありましたが、65事業中、目標数値を達成している事業が31事業(47.7%)あり、50%以上達成している事業も61事業(93.8%)となっています。

詳しくは、情報公開コーナー(市役所2階)またはホームページで見ることができます。

問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当
☎(584)1010 FAX(584)7739

年末年始 ごみ収集などを休みます

○ごみ収集休み(振り替えはありません)

12月31日(金)～平成23年1月3日(月)

○し尿収集休み

12月29日(水)正午～1月4日(火)

○自己搬入休み

▷春日大野城リサイクルプラザ

12月30日(木)～1月3日(月)

※ 現在、同プラザで改築工事を行っているため、例年以上の混雑が予想されます。

自己搬入は、時間に余裕を持って早めに行ってください。

▷クリーンパーク南部

12月31日(金)午後3時～1月3日(月)

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111 FAX(584)1147

協力施設を募集しています

「赤ちゃんの駅」

子育て支援課 子育て支援担当 ☎(584)1010 ㊟(584)7739

市

では、乳幼児を連れて外出している保護者が、授乳やオムツ替えなどで気軽に立ち寄ることができ、設備を整えた公共施設8箇所を、「赤ちゃんの駅」として登録しています。今回、子育てを地域社会全体で支援していくため、公共施設だけでなく、民間の施設で、「赤ちゃんの駅」に協力できる施設を募集します。

ご協力をお願いします。

対象 次の登録要件のうち、1つ以上の協力ができる施設

▽母親が人目を気にせず授乳できる場所の提供

▽オムツ替えや手洗いができる場所の提供

▽ミルク用のお湯の提供

※ 登録した施設には、ステッカーを掲示し、市報や市ホームページで子育て支援の施設や店舗として紹介します。

申込方法 申込用紙を提出する

※ 申込用紙は、こども未来課(市役所2階)とすぐすぐプラザに置いています。また、市ホームページからも入手できます。

申込先 子育て支援センター(須玖南21120)



生活改善と病気の早期発見・早期治療を

特定健康診査を受診しましょう

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

平

平成21年度特定健康診査の受診率が確定しました。下表のとおり対象者数1万5047人に対して、受診者数は2692人で、受診率17.9%です。

特定健康診査は、40歳から74歳までの人に対して、加入している健康保険の保険者が行う健康診査で、平成23年2月まで実施しています。

まだ、平成22年度に特定健康診査の受診が確認されていない人に対しては、12月に受診勧奨のお知らせを送付します。特定健康診査を積極的に受けて、自分の体の状態を確認しましょう。



■平成21年度特定健康診査地区別受診率

地区名	受診者数	対象者数	受診率(%)	地区名	受診者数	対象者数	受診率(%)
泉	82	312	26.3	惣利	101	370	27.3
一の谷	69	369	18.7	宝町	39	280	13.9
大谷	100	531	18.8	ちくし台	66	262	25.2
大土居	29	197	14.7	千歳町	56	346	16.2
岡本	52	330	15.8	塚原台	49	249	19.7
春日	71	453	15.7	天神山	76	505	15.0
春日公園	73	402	18.2	昇町	87	568	15.3
春日原北町	47	332	14.2	伯玄町	6	63	9.5
春日原東町	29	172	16.9	原町	14	77	18.2
春日原南町	39	214	18.2	光町	50	296	16.9
上白水	128	806	15.9	日の出町	65	526	12.4
小倉	102	534	19.1	平田台	67	297	22.6
小倉東	47	192	24.5	松ヶ丘	124	464	26.7
桜ヶ丘	79	502	15.7	紅葉ヶ丘西	81	400	20.3
大字下白水	9	43	20.9	紅葉ヶ丘東	115	505	22.8
下白水北	84	520	16.2	大和町	37	212	17.5
下白水南	94	541	17.4	弥生	76	453	16.8
白水池	66	263	25.1	若葉台西	68	423	16.1
白水ヶ丘	69	395	17.5	若葉台東	47	245	19.2
須玖北	98	666	14.7	市外	0	1	0
須玖南	101	731	13.8	市全体	2692	1万5047	17.9

春日野小学校・春日野中学校

合同清掃活動を初実施

11月4日、春日野小学校5・6年生と春日野中学校2年生による春日野中学校区内の合同清掃活動が行われました。

各学校での地域の清掃活動はこれまでも行われてきましたが、合同での清掃活動は今回が初めて。子どもたちに清掃活動を通して地域への親しみを深めてもらうことに加え、小・中学校の垣根を越えた交流をはぐくんでもらおうというものです。

活動が始まると、校区内のさまざまな場所で、中学生が先輩として小学生に指示を与えるなど会話をはずませながら清掃している様子が見られました。



春日東小学校4年生

味覚教室

11月10日、春日東小学校4年生の児童が「味覚」について学習しました。後期のわかば学習(総合的な学習の時間)で、乾物について調べている4年生。今回の味覚教室は、その活動の一つとして行われたものです。

ゲストティーチャーを迎えて、まず「5つの基本味」を確認。さらに、その中の「うま味」について詳しく学習していきます。だしの入っていないみそ汁とだしが入ったみそ汁を飲み比べて、だしの大切さを体感したり、昆布・かつお節・煮干し・干しいたけを手に取り、においをかいでみたりしました。「干さないのだしは出ないのですか」「干すとどんないいことがありますか」などたくさんの質問が飛び出し、児童の乾物や「うま味」に対する理解も深まったようです。

最後に、ゲストティーチャーの「皆さんが食べているものにはたくさんのだしが入っています。今日の給食もよくかんでしっかり味わってください」という言葉に、児童は元気よく「はい」と答えていました。かつお節削りも体験でき、食についての関心が高まったことでしょう。

(広報レポーター 吉田 文子)

日ごろの練習の成果を披露

第5回春日市中学生英語暗唱大会

11月13日、市役所大会議室で、春日市国際交流協会と市教育委員会の共催による英語暗唱大会が行われました。

この大会は、英語に対する関心を深めてもらおうと、市内に居住する中学生を対象に行っており、今年で5年目を迎えました。

今年は37人が参加。審査員であるALT(外国語指導助手)の先生や保護者など多くの人が見守る中、この日のために何度も練習した課題文を、身ぶり手ぶりを交えて流ちょうに披露しました。

各学年の上位入賞者(敬称略)

1年生 ▷金賞: サックス 花(春日南中)▷銀賞: エリングソン のあメルセデス(福岡女学院中)▷銅賞: 佐藤 信雄(春日東中)

2年生 ▷金賞: 爲本 智恵(春日東中)▷銀賞: 岡田 穂乃加(春日北中)▷銅賞: 梶 奈緒(春日北中)

3年生 ▷金賞: 日野 クリスティーナ礼子(春日中)▷銀賞: 河野 美由貴(春日中)▷銅賞: 金本 佳恋(雙葉中)



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



平成23年福岡県警察 年頭視閲のお知らせ

日時 平成23年1月5日(水)

午前10時～午後0時30分

※ 入退場は自由です。

場所 北九州メディアアドーム(北九州) 北九州小倉北区三萩野3-1-1

内容

▽年頭視閲(警察部隊分列行進、車両行進など)

▽機動部隊出動式(白バイ、パトカーの出動式)

▽逮捕術訓練(基本訓練、実戦的訓練)

▽ふれあい広場(白バイ、パトカーの体験乗車など)

入場料 無料

問い合わせ先 同県警察本部 教養課

☎(641)4141(☎兼用)



春日市温水プール 冬でも利用できます

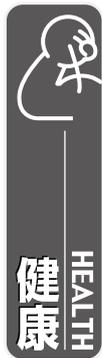
温水プール(大谷6-28)は室温・水温ともに常に30度以上を保っています。寒い時期のプールは、水温と体温との温度差で体温調節機能が鍛錬され、丈夫な身体をつくります。また、運動不足の解消にもつながります。

年間レッスンやワンポイントレッスンも行っていますので、この機会にぜひ、温水プールを利用しませんか。

問い合わせ先 ザオバ九州(温水プール指定管理者)

☎(915)3500

☎(915)1005



「筑紫地域在宅医療支援センター」 相談窓口を開設します

がんや難病などで緩和ケアを受けながら在宅療養を希望する患者や家族、支援する関係機関からの相談に応じます。

日時 月～金曜日(祝日を除く)

午前9時～午後4時

場所 同センター(大野城市白木原)

3-5-25 筑紫保健福祉環境事務内)

相談 問い合わせ先 同センター

☎(513)5583

気軽に相談してください

栄養相談

生活習慣病が気になる人やメタボ解消・健康づくりのための栄養相談に管理栄養士が無料で応じます。

日時 平成23年1月11日(火)・25日(火)

午後1時30分～4時30分

うち1時間程度

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

※ 事前に予約が必要です。

都合の合わない人は、問い合わせてください。

予約問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

認知症に強い脳をつくる教室 参加者募集

認知症についての正しい知識を得て、楽しみながら予防する方法を学ぶための教室です。

参加は無料です。

対象 市内に居住する65歳以上の

日時 平成23年1月12日(水)・19日

(水)・26日(水)、2月2日(水)・9日(水)

午前10時～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-1)

120)

内容 認知症予防のための運動・栄養・口腔・脳のトレーニングに関する講義と実技

定員 30人(申込先着順)

申込方法 12月15日(水)～28日(火)に、電話かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

精神保健福祉講演会 アルコール依存症について

日時 平成23年1月11日(火)

午後1時30分～3時30分

場所 筑紫総合庁舎2階大会議室(大野城市白木原3-5-25)

※ 駐車場が少ないので、公共交通機関を利用してください。

内容

▽講演 「不眠と『うつ』とアルコール」

講師 園本 建さん(雁の巣病院診療部長)

▽講話 「当事者からのメッセージ」(大野城断酒友の会)

参加費 無料

申込方法 開催日の午前中までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進課

☎(584)3090

☎(584)1111

☎(584)3090

☎(513)5585
☎(513)5598



春日市献血推進協議会 400ml献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献血で賄われています。血液は長期間にわたって保存することができません。血液事業へのご理解とご協力をお願いします。

なお、献血基準など、詳しくは問い合わせてください。

日時 12月28日(火)

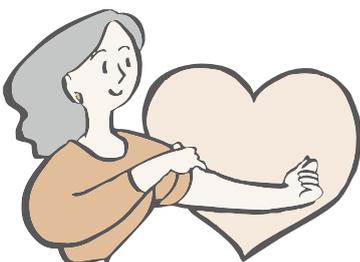
午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～4時

場所 市役所1階ロビー

問い合わせ先 同協議会(市役所福祉計画課内)

☎(584)1111

☎(584)3090





参加者募集
パパママ教室

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が平成23年3月・4月の妊婦とその夫

日時 平成23年1月15日(土)
午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容

▽助産師による話「お産の仕組み」とリラクゼーション

▽育児実技(もく浴実習など)

参加費 1組4000円

定員 20組(申込多数の場合抽選) 持ってくる物 母子健康手帳

申込方法 12月28日(火)(必着)までに、往復ハガキに住所、氏名(夫婦とも)、年齢、電話番号、出産予定日を書いて送る

※ 返信用ハガキの表面には住所、氏名を書き、裏面は白紙で送ってください。

申込・問い合わせ先 健康課「パパママ教室申込受付」係

(〒816-0851 昇町1-120) いきいきプラザ内

☎(501)1134
☎(501)0051



福岡地区職業訓練協会
受講生募集

○パソコン「ワード&エクセル2010」講習

日時 平成23年2月1日(火)～17日(木)(平日のみ)

場所 同協会(福岡市東区千早) 午前10時～午後4時

受講料 3万8000円(テキスト代含む)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 1月5日(水)午前9時以降に、電話で申し込む

○パソコン「マイクロソフトオフィススペシャリスト試験対策」講習

各ソフトの基礎知識がある人を対象とした、マイクロソフト公認資格取得を目指す受験対策の講習です。

▽アクセス2007試験

日時 平成23年2月1日(火)～17日(木)(平日のみ)

午後6時30分～9時

受講料 3万円(教材費含む)

▽パワーポイント2007試験

日時 平成23年2月2日(水)～14日(月)(平日のみ)

午前9時30分～午後0時30分



受講料 2万4000円(教材費含む)

▽エクセル2010試験

日時 平成23年2月2日(水)～15日(火)(平日のみ)

午後1時30分～4時30分

受講料 2万7000円(教材費含む)

場所 福岡商工会議所ビル2階(福岡市博多区博多駅前2-19-28)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 1月6日(木)午前9時以降に、電話で申し込む

○販売士(3級)集中講習

日時 平成23年2月5日(土) 午前10時～午後5時

場所 福岡商工会議所ビル5階会議室

受講料 6000円(資料代含む)

※ 受験手続きは各自で行ってください。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 1月5日(水)午前9時以降に、電話で申し込む

○社会保険労務士講習

日時 平成23年2月8日(火)～6月23日(木)の火・木曜日

午後6時30分～9時

場所 福岡商工会議所ビル2階

受講料 9万3000円(テキスト代含む)

※ 法令集・過去問集・労働法全書の代金は含みません。

定員 30人(申込先着順)

申込方法 1月6日(木)午前9時以降に、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同協会

☎(671)6831

☎(672)2133

シニアワークショッププログラム事業
技能講習

●(社)福岡県シルバー人材センター連合会は、働く意欲のある高齢者のために技能講習を行います。受講は無料です。

対象 60～69歳の求職中の人

※ 就業中の人や、過去1年間に同連合会主催の講習を受講した人を除きます。

講習内容 樹木・緑地管理講習

日時 平成23年1月12日(水)～27日(木)(土・日・月曜日を除く)

午前10時～午後3時

場所 県立四王寺県民の森(糟屋郡宇美町大字四王寺207)

定員 25人(申込多数の場合抽選)

申込方法 12月28日(火)(必着)までに、市福祉計画課にある申込用紙を郵送する

申込・問い合わせ先 同連合会

☎(623)5656

☎(623)5677

☎(623)5677

☎(623)5677

☎(623)5677

☎(623)5677

春日市社会福祉協議会
司法書士法律相談会

●遺言・相続・不動産・会社などの登記、借金などの金銭トラブル、高齢者などの財産管理などの相談に無料で応じます。

日時 12月22日(水)、平成23年1月26日(水)、2月2日(水)・23日(水)

午後1時～3時

場所 同協議会(昇町3-101)

問い合わせ先 同協議会

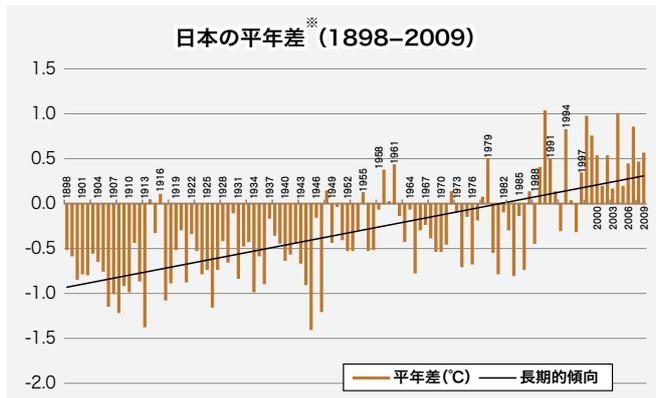
☎(581)7225

☎(581)7258



できることから始めよう！ STOP地球温暖化

今回は、日本の気温変化について紹介します。
気温変化の状況は、年平均気温から見るができます。
気象庁によると、日本の平均気温はこの100年で約1.1℃
上昇しており、特に1990年前後から高温になる年が相次いでいます。



また、今年6月から8月までの日本の平均気温は、統計を開始した1898年以降の113年間で最も高い気温(年平均差+1.64℃)を記録しており、この背景にも地球温暖化が影響していると見られます。

地球温暖化を食い止めることができるのは私たち人間です。
一人一人ができることから始めましょう。

※ 年平均差とは、平均気温から平年値(1971年から2000年の30年平均値)を差し引いた値のこと
(出典:気象庁ホームページ)

問い合わせ先 環境課 ☎(584)1111 ☎(584)1147



看護職員など 業務従事者届について

保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士および歯科技工士で、これらの免許に係る業務に従事している人は、2年ごとに住所、氏名などを届け出ることが法律で義務付けられています。

該当する人は、所定の用紙を勤務地の県保健福祉(環境)事務所または福岡市、北九州市、大牟田市、



久留米市の各保健所へ届け出て下さい。

届け出用紙は、県保健福祉(環境)事務所または各保健所に置いています。また、県ホームページから入手することもできます。

提出期限 平成23年1月17日(月)

問い合わせ先 福岡県医療指導課

☎(643)3276

☎(643)3277

http://www.pref.fukuoka.jp

事業主の皆さんへ 採用枠拡大のご検討を

新規学校卒業者の就職環境は、昨年度に引き続き厳しい状況が続いています。

平成23年3月高等学校卒業予定の就職希望者7188人のうち、県内での就職希望者は6001人で、83.5%の生徒が地元での就職を希望しています。

一方で、新規高等学校卒業予定者を対象とする県内求人数については、平成22年7月末現在、3664人で、前年同月比11.4%

減、前々年同月比50.6%減と大変厳しい状況となっています。

これから新たに社会に出ようとする学生・生徒が、希望を持って職業生活に踏み出せるよう、新規学校卒業者の採用について、今一度ご検討をお願いします。

問い合わせ先 ハローワーク福岡

南(福岡南公共職業安定所)

☎(513)8609

☎(574)6554

改定されました

福岡県特定(産業別)最低賃金法

県内の産業別最低賃金の額が改定されました。

なお、次に挙げる産業に該当しないものについては、平成22年10月22日に改定された福岡県の最低賃金(1時間当たり692円)が適用されます。

効力発生日 平成22年12月10日

改定内容

▽福岡県製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業
1時間当たり824円

▽福岡県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
1時間当たり782円

▽福岡県輸送用機械器具製造業
1時間当たり805円

▽福岡県百貨店、総合スーパー
1時間当たり755円

▽福岡県自動車(新車)小売業

1時間当たり797円

▽福岡県各種商品小売業
1時間当たり710円

※ 各種商品小売業賃金は平成15年〜22年の間、改定されていません。

問い合わせ先 福岡労働局労働基準部賃金課

☎(411)4578

☎(411)2633

工業統計調査にご協力をお願いします

経済産業省では、製造業を営む事業所を対象とした工業統計調査を、平成22年12月31日現在で実施します。

調査の実施に当たっては、来年1月から調査員が訪問し、従業員数などを確認の上、調査票を配布します。

調査票に記入した内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 地域づくり課

☎(584)1111

☎(584)1153





インフルエンザの予防方法

○感染を予防するために、こまめな手洗い・うがいを徹底しましょう。

▽手洗い

手洗いは30秒くらいを目安に指先、指の間、つめの間、手首もしっかりと洗いましょう。タオルはできるだけ個人ごとに分けて清潔なタオルを使用しましょう。

▽うがい

水を口を含み、口の中を2〜3回しっかり洗い流しましょう。次に水を口に含み上を向いて、のどの奥の方で10回程うがいをしましょう。

○感染を広げないために咳エチケットを守りましょう。咳やくしゃみができるときは

インフルエンザを予防しましょう

昨年は、新型インフルエンザが猛威を振るい、国内では約2000万人以上の人が感染したといわれています。そして今年も、新型と季節性の両方が流行すると予想されています。

インフルエンザの正しい知識を得て、一人一人が予防に努めましょう。

周囲の人からなるべく離れ、ティッシュで口や鼻を覆いましょう。

○なるべく人ごみを避けましょう。

インフルエンザが流行する時期は人ごみを避け、外出する場合はマスクの使用を心掛けてみましょう。

○加湿器などで湿度を保ち、定期的に部屋の換気をしましょう。

湿度が低いとウイルスが増殖し、のどの粘膜の防御機能が低下して、インフルエンザに罹患しやすくなります。特に、乾燥しやすい室内では、加湿器や濡れたタオルなどを干すなどして湿度を50〜60%に保ちましょう。また、部屋はこまめに換気しましょう。

○インフルエンザワクチンは早めに接種しましょう。

ワクチンの効果は約半年間です。昨年、接種した人やイン

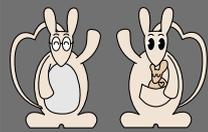


フルエンザに感染した人も免疫が低下していると考えられるため、改めて接種しましょう。

ワクチンを接種して免疫ができるまでには2週間ほどかかります。そのため、年内中の接種をお勧めします。

またワクチンの接種については、生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は接種料金の補助があります。詳しくは健康課へ問い合わせてください。

カンガルー通信



春日市子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1010 ☎(584)7739

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate>

たんぽぽメール

寒くなり公園などでの外遊びが難しくなりましたね。冷たい風や雨の日などに、子どもの遊び場所を探していませんか。

そんなときはすくすくプラザの「たんぽぽルーム」がお勧めです。「たんぽぽルーム」は、就学前の子どもとその保護者の皆さんが自由に遊べる部屋です。

ままごとのコーナーや車のコーナーなど、さまざまなおもちゃや絵本などがあり、人とかかわりを持ちながら遊べるスペースになっています。

○絵本がたくさん!

最近、新しい本を購入しました。子ども向けには世界が広

がるような絵本、保護者向けには絵本選びの本や子どもと大人の視点の違いを教えてくれる本など、厳選しました。どうぞ見てみてください。

○楽しい行事も!

身体測定「大きくなったかな?」、親と子のふれあいタイム「タッチケア」、うた遊びや絵本の読み聞かせ「親子でぎゅっ」などの行事も行っています。詳しい日時は総合情報メールや「たんぽぽルームだより」(市ホームページにも掲載)などで確認してください。

また、保育士や保健師がいますので、子どもの子育てのことなどで聞きたいことや相談したいことなどがあれば、気軽に相談してください。



かすが コミュニティ スクール



春日西中学校

所在地 一の谷5-49
☎(572)7355 ㊚(572)8134

本校は、平成18年度に文部科学省および春日市研究指定を受けて、コミュニティ・スクールとしてスタートしました。これまで保護者・地域の代表と学校の代表が参加する「西中コミュニティ協議会」の設置を手始めに、試行錯誤しながら①学校・家庭・地域のそれぞれの役割を明確化、②家庭・地域・学校の連携強化、③学校支援のシステムづくりなどを行ってきました。

平成20年度には、学校を支援する実働組織である「西中サポート地域本部」を立ち上げました。西中サポート地域



▲土曜星雲塾



▲地域清掃ボランティア活動

本部は、「学習支援」「安全支援」「環境支援」の3つのコミュニティとそれらをコーディネートする事務局から成ります。

①学習支援コミュニティ(学力と体力の向上を支援)

▷星雲タイム(大人参加型授業)▷土曜星雲塾(地域ボランティアによる土曜学習会)▷星雲スポーツ塾(福岡大学と連携した部活動セミナー)

②安全支援コミュニティ(問題行動の防止や安全確保を支援)

▷安全支援コミュニティ会議(問題行動・防犯に関する地域・関係機関などとの連絡会)▷金曜パトロール(毎週行う保護者有志による夜間巡回)

③環境支援コミュニティ(学校や地域の環境維持や整備を支援)

▷西中ホームページの作成▷地域清掃ボランティア(全校生徒による自治会と連携した清掃活動)▷コミュニティペーパー「ネビュラ」発行(学校・地域・家庭を結ぶ広報誌)
今年度6月には、体育館において「地域後援会設立総会」を開催しました。これは、地域の自治会長や同窓会会長などが発起人となってつくられた、校区内に住んでいる地域の方から学校を支援するための組織です。

このような支援に感謝し、今後も日本一の学校を目指します。

市の人口 11/15現在

◎総人口 109,560人

女 56,176人

男 53,384人

◎世帯数 44,419世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報を中心に、11分野の行政情報の中から希望する情報(複数選択可)を配信するサービスです。

下の携帯用バーコードから登録するか、空メールを次のアドレスに送り、返信メールに書き込まれたURLをクリックし、画面の指示に従って登録してください。

登録は無料です。

✉ ke-as-azen@ansinkasuga.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

㊚(584)1153

2月生まれの
赤ちゃん募集
※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。1月3日(月)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所
春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8500)
※写真は返却できません。



まはら ゆうほ
馬原 悠歩ちゃん(平田台)
平成19年12月20日生



ながとみ かおり
永富 花菜ちゃん(白水ヶ丘)
平成19年12月15日生



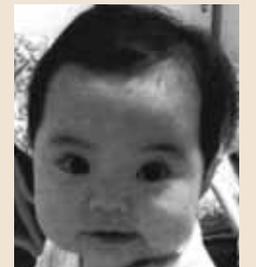
いまいし ゆうた
今西 雄大ちゃん(白水ヶ丘)
平成21年12月30日生



あらたけ のぶはる
荒武 信晴ちゃん(須玖南)
平成21年12月25日生



12月後期



じんの あかり
神野 朱里ちゃん(春日公園)
平成21年12月24日生



12月の初めの休日、毎年恒例となっているクリスマスツリーの飾り付けを済ませると、今年もいよいよ終わりかと実感する。4月に異動で広報担当に配属となった私にとっては、新しい職場の業務に慣れるのに慌たしい一年だった。

この1年を振り返れば、夏の異常気象から政治、経済に関するニュース、また、上海万博やチリの落盤事故での奇跡の救出など海外のさまざまな出来事や事件も目まぐるしく、昼の休憩時間の話題に欠くことはなかった。

どちらかといえば、日本だけでなく世界的な経済不況などの影響からか、いいニュースより悪いニュースの方が多かったように思える。

今年、「無縁社会」という言葉も何回となく報道されていた。家族や身近な人だけでなく、思いやりをもって行動していきたい。☺

奴国史真館

青磁碗

これはウトグチC遺跡(白水ヶ丘3丁目)の墓跡から出土した青磁碗です。

青磁碗の内側には、ヘラで描かれた草花の文様が入り、淡い灰緑色の釉薬ゆうやくがかけられています。この碗は、平安時代後半に、中国・浙江省せつこうしょうにあった龍泉窯りゅうせんようで焼かれた輸入品です。

当時、中国製陶磁器は高級品で、白水丘陵に墓地を営んだ人々の身分と財力とを物語る貴重な資料です。



(奴国の丘歴史資料館)